

製品名: TFIIIB90-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18835**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000 |
| 分子量 | 74kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | BRF1 BRF1; BRF; GTF3B; TAF3B2; TAF3C; Transcription factor IIIB 90 kDa subunit; TFIIIB90; |
| 別名 | hTFIIIB90; B-related factor 1; BRF-1; hBRF; TAF3B2; TATA box-binding protein-associated factor; RNA polymerase III, subunit 2 |
| 遺伝子 ID | 2972.0 |
| SwissProt ID | Q92994 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト TF3B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 231-280 |

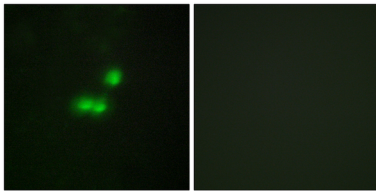
背景

この遺伝子は、RNAポリメラーゼ III 転写因子複合体の 3 つのサブユニットのうちの 1 つをコードしています。この複合体は、tRNA、5S rRNA、およびその他の小さな構造 RNA をコードする遺伝子に対する RNA ポリメラーゼ III による転写開始において中心的な役割を果たします。この遺伝子産物は TF2B ファミリーに属します。RNA ポリメラーゼ III によって転写される異なるプロモーターで機能する、異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシングバリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2011 年 6 月]、機能: 構造的に異なるプロモーターで異なる TFIIB 複合体を利用する RNA ポリメラーゼの一般的な活性化因子。アイソフォーム 1 は、tRNA、アデノウイルス VA1、7SL、および 5S RNA の転写に関与しています。アイソフォーム 2 は U6 プロモーターの転写に必要である。、PTM:DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。、類似性:TFIIB ファミリーに属する。、類似性:TFIIB 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。、サブユニット:TFIIB は、少なくとも TATA 結合タンパク質 (TBP) と B 関連因子 1 (BRF1/TFIIB90) を含む。BDP1 と相互作用する。、

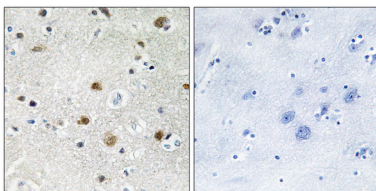
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ポリメラーゼ関連因子; ポリメラーゼ III 転写; 転写因子

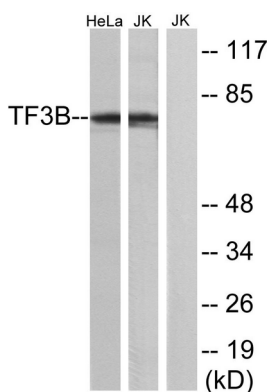
画像データ



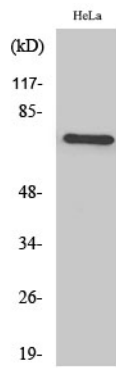
TF3B 抗体を用いた MCF7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



TF3B 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



TF3B 抗体を用いた HeLa 細胞および Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



TFIIIB90-1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタン ブロット分析。